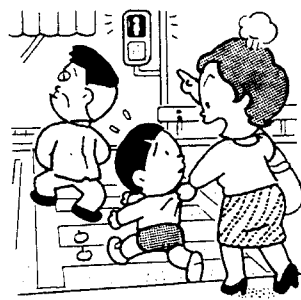


子どもの交通事故防止

交通ルールとマナーを教え

習慣づけさせるのが大人の役割

冬の寒さが和らぎ草木も芽吹く季節になると、子どもたちは外に出る機会が多くなり、行動範囲も広がります。新入学、新入園を迎える子どもたちは、いままで歩いたことのない道を通学路として歩くようになりますし、新学期を控えた子どもたちは、春休みで気分が浮かれがちなころです。このため、子どもの交通事故が毎年この時期に多く発生しています。子どもたちを交通事故から守るために、子どもの特性を知り、正しい交通ルールとマナーを教えましょう。



まず、子どもの交通事故は、その大半が「飛び出し」によるものです。子どもは一つのことには注意が向くと、周りのものが目に入らなくなってしまう特性があります。遊びに夢中になって、道路に転がったボールを追いかけて、道路の向こう側で親が声をかけたりすると、急に道路に飛び出してしまいうのもこのためです。

子どもの事故は、交通ルールを守っていれば防げるものが多いのですが、子どもには何が危険で、どうしたら危なくないのかということが分かりません。ですから、子どもが事故に遭わないような行動をとれるように基本的な交通ル

ル、交通マナーを子どもに教え、習慣をつけさせることはわたしたち大人の役割です。

子どもは大人のまねをします。大人は子どもの手本に。

例えば、大人が信号無視をすれば、善悪の区別なしに子どもはすぐにまねをします。大人がまず、正しい手本を示さなければなりません。

言葉だけでは、子どもは理解できません。まず大人がやってみせてあげましょう。

「危ないよ」「気をつけて」と言葉で注意されただけでは、子どもは具体的にどう行動した

らよいか分かりません。実際に大人が目の前でやってみせることが大切です。また、子どもの目線は大人の目線と違います。子どもの目線まで姿勢を低くして、どこがどう危ないのか、どう気をつけたらいいのかを、具体的に教えてください。こうしたことは、子ども自身が正しく実践できるようになるまで、何度も繰り返して習慣づける必要があります。子どもが正しくできたとときには、ほめてあげましょう。また、車を運転する方は、裏通りや公園、子どもの遊び場近くを通るときには、スピードを落とし、慎重に運転するようにしましょう。

女性センターからのお知らせ

高齢者福祉セミナー

富士女性センター福祉講演会

日時 3月7日(日)

午後1時30分開演
(受付1時)

会場 富士女性センター

大研修室

テーマ 『人生に定年はない』

講師 俵 萌子氏(評論家)

生活・文化教室

ご存じですか 消エネのコツ

日時 3月14日(日)

午後1時30分～3時

場所 富士女性センター

視聴覚音楽室(1階)

内容 消エネのポイントなど

講師 東京電力大月営業所職員

羽田貞文氏 高部正夫氏

参加費 無料

対象 県民一般(30名)

申込方法

電話で女性センターまでお申し込みください。託児も受けます。

☎(45)1666

県立富士女性センター

TEPCO クッキングスクール

開催日 4月13日(火)

時間 午前10時30分～午後1時

会場 東京電力大月営業所

TEPCOふれあいホール

講師 甲府「野口料理学園」

副園長 野口純子先生

定員 18名

参加費 500円

メニュー 西洋料理

申込方法

ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、お申し込みください。(4月3日の消印有効)

申込先

〒401大月市御太刀2-2-14

東京電力大月営業所ふれあい係

☎(22)2233内線228

親子見学会参加者募集

日時 3月30日(火)

午前8時～午後5時

募集人員

小・中学生親子(中学生友人同志可)ペアで40組(80名)

見学場所 電力館他

費用 無料(昼食持参)

申込方法

ハガキに住所、親子氏名、学年、連絡先電話番号記入のうえお申し込みください。(3月15日消印まで有効)応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

申込先

〒401大月市御太刀2-2-14

東京電力大月営業所 見学係

☎(22)2233内線223